

(毎月分配型)

第60期末(2018年2月20日)	
基準価額	8,376円
純資産総額	40,373百万円
第55期～第60期	
騰落率	2.7%
分配金(税込み)合計	400円

(3ヵ月決算型)

第19期末(2018年2月20日)	
基準価額	8,479円
純資産総額	7,345百万円
第18期～第19期	
騰落率	2.7%
分配金(税込み)合計	0円

(年2回決算型)

第10期末(2018年2月20日)	
基準価額	13,088円
純資産総額	12,755百万円
第10期	
騰落率	2.6%
分配金(税込み)合計	0円

(為替ヘッジあり)(毎月分配型)

第12期末(2018年2月20日)	
基準価額	9,749円
純資産総額	26百万円
第7期～第12期	
騰落率	4.2%
分配金(税込み)合計	30円

(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

第2期末(2018年2月20日)	
基準価額	9,799円
純資産総額	38百万円
第2期	
騰落率	4.2%
分配金(税込み)合計	0円

(注) 騰落率は分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。

- 交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。
- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書(全体版)に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社のホームページにて閲覧・ダウンロードいただけます。
- 運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

<運用報告書(全体版)の閲覧・ダウンロード方法>
ホームページの「ファンド情報・基準価額一覧」等から当ファンドを選択することにより、運用報告書(全体版)を閲覧及びダウンロードすることができます。

LM・アメリカ高配当株ファンド

(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) /
(為替ヘッジあり)(毎月分配型) /
(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

追加型投信 / 海外 / 資産複合

交付運用報告書

(毎月分配型)

第55期 決算日	2017年9月20日
第56期 決算日	2017年10月20日
第57期 決算日	2017年11月20日
第58期 決算日	2017年12月20日
第59期 決算日	2018年1月22日
第60期 決算日	2018年2月20日

(3ヵ月決算型)

第18期 決算日	2017年11月20日
第19期 決算日	2018年2月20日

(年2回決算型)

第10期 決算日	2018年2月20日
----------	------------

作成対象期間

(2017年8月22日～2018年2月20日)

(為替ヘッジあり)(毎月分配型)

第7期 決算日	2017年9月20日
第8期 決算日	2017年10月20日
第9期 決算日	2017年11月20日
第10期 決算日	2017年12月20日
第11期 決算日	2018年1月22日
第12期 決算日	2018年2月20日

(為替ヘッジあり)(年2回決算型)

第2期 決算日	2018年2月20日
---------	------------

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。さて、「LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型) / (3ヵ月決算型) / (年2回決算型) / (為替ヘッジあり)(毎月分配型) / (為替ヘッジあり)(年2回決算型)」は、2018年2月20日に決算を行いました。当ファンドは、配当収入の確保と信託財産の長期的な成長を目指して運用を行いました。ここに、当作成対象期間の運用経過等についてご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

お問い合わせ先

TEL 03-5219-5947

(営業日の9:00～17:00)

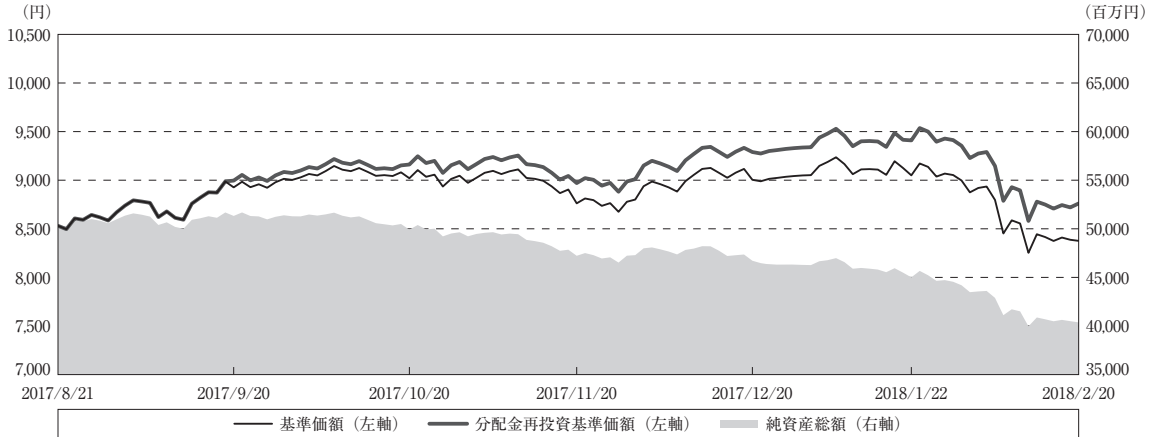
<http://www.leggmason.co.jp>

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2017年8月22日～2018年2月20日）



第55期首：8,531円

第60期末：8,376円（既払分配金（税込み）：400円）

騰落率：2.7%（分配金再投資ベース）

- （注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- （注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- （注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- （注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2018年2月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は8,376円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス2.7%（分配金再投資ベース）、基準価額は245円（分配金込み）上昇しました。

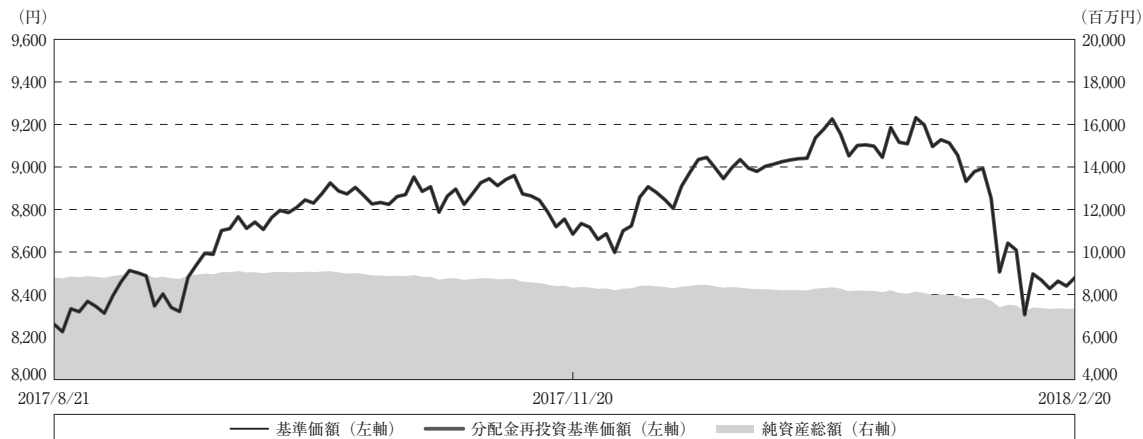
米国株式市場が上昇したことなどを受けて、株式要因はプラスとなりました。為替要因については、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2017年8月22日～2018年2月20日）



第18期首：8,260円

第19期末：8,479円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率：2.7%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末（2018年2月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は8,479円となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス2.7%、基準価額は219円上昇しました。

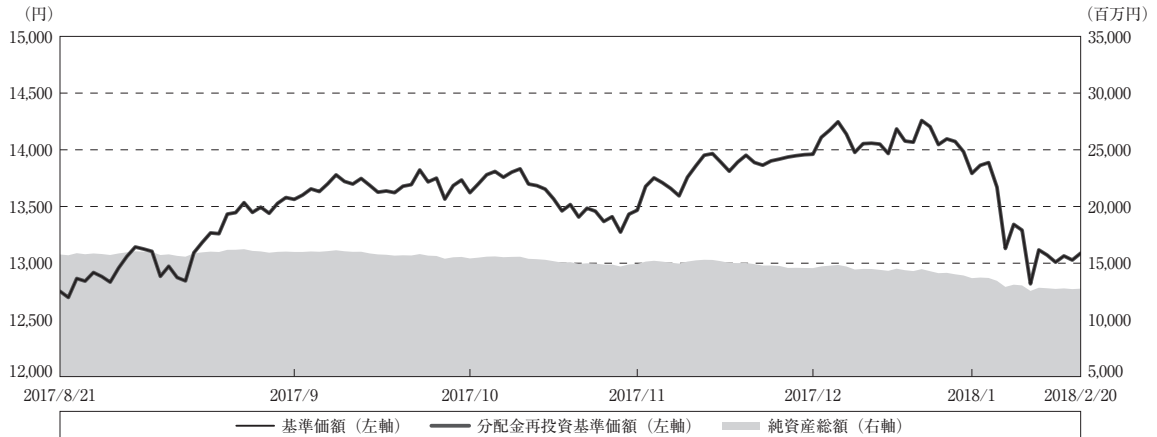
米国株式市場が上昇したことなどを受けて、株式要因はプラスとなりました。為替要因については、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

期中の基準価額等の推移

（2017年8月22日～2018年2月20日）



期首：12,752円

期末：13,088円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率： 2.6%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2017年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

期末（2018年2月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は13,088円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス2.6%、基準価額は336円上昇しました。

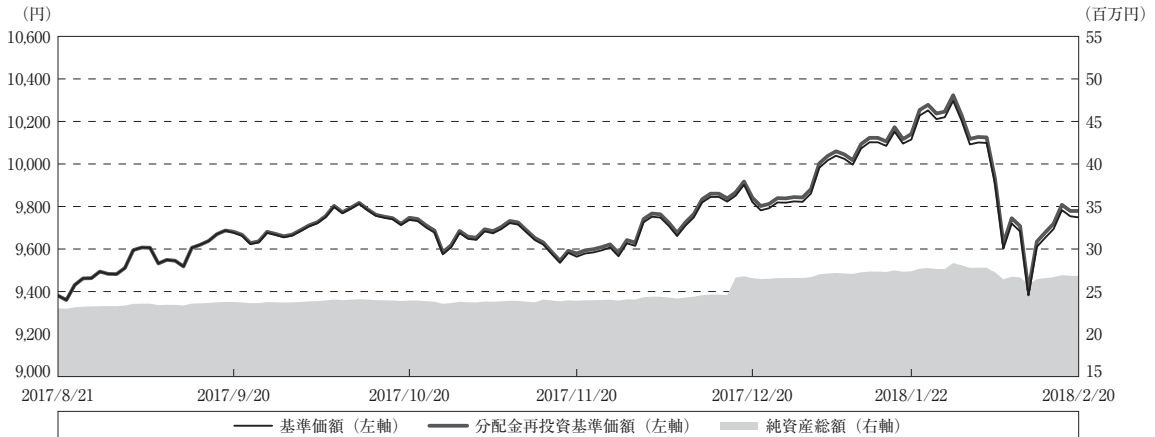
米国株式市場が上昇したことなどを受けて、株式要因はプラスとなりました。為替要因については、米ドル安・円高を受けてマイナスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

作成期間中の基準価額等の推移

（2017年8月22日～2018年2月20日）



第7期首：9,381円

第12期末：9,749円（既払分配金(税込み)：30円）

騰落率：4.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2017年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

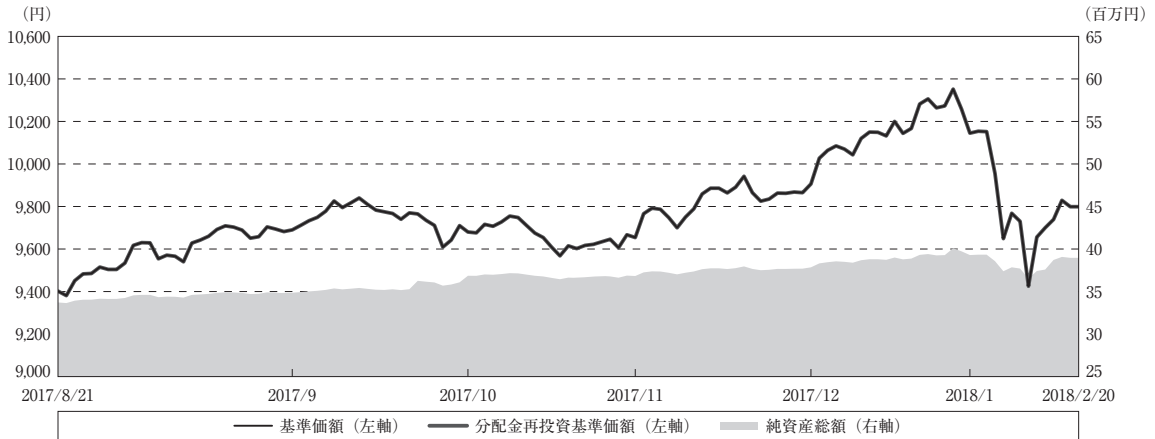
当作成期末（2018年2月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）（以下、当ファンド）の基準価額は9,749円（分配金控除後）となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス4.2%（分配金再投資ベース）、基準価額は398円（分配金込み）上昇しました。米国株式市場が上昇したことなどを受けて、株式要因がプラスとなりました。

運用経過

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

期中の基準価額等の推移

（2017年8月22日～2018年2月20日）



期 首：9,402円

期 末：9,799円（既払分配金(税込み)：0円）

騰落率： 4.2%（分配金再投資ベース）

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首（2017年8月21日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

期末（2018年2月20日）のLM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）（以下、当ファンド）の基準価額は9,799円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス4.2%、基準価額は397円上昇しました。

米国株式市場が上昇したことなどを受けて、株式要因がプラスとなりました。

< L M・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

1 万口当たりの費用明細

（2017年8月22日～2018年2月20日）

項 目	第55期～第60期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	84	0.942	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(41)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(41)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.031	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の 平均受益権口数
（株 式）	(2)	(0.017)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う 手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の 平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する 税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	5	0.054	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益 権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保 管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(0)	(0.003)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付 および届出に係る費用
（その他1）	(4)	(0.045)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払 費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	92	1.028	
作成期間の平均基準価額は、8,907円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

1万口当たりの費用明細

（2017年8月22日～2018年2月20日）

項 目	第18期～第19期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	83	0.942	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(40)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(40)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.031	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(2)	(0.017)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(1)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	6	0.063	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.005)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.008)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(4)	(0.045)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	92	1.037	
作成期間の平均基準価額は、8,794円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

1 万口当たりの費用明細

（2017年8月22日～2018年2月20日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	128	0.942	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(62)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(62)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(3)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	4	0.031	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(2)	(0.017)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(2)	(0.013)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	8	0.059	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(1)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(6)	(0.045)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	140	1.033	
期中の平均基準価額は、13,577円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

1万口当たりの費用明細

（2017年8月22日～2018年2月20日）

項 目	第7期～第12期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	92	0.942	(a) 信託報酬 = 作成期間の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(45)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(45)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.034	(b) 売買委託手数料 = 作成期間の売買委託手数料 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(2)	(0.018)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 作成期間の有価証券取引税 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.071	(d) その他費用 = 作成期間のその他費用 ÷ 作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.019)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(4)	(0.042)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	102	1.048	
作成期間の平均基準価額は、9,731円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< L M ・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

1 万口当たりの費用明細

（2017年8月22日～2018年2月20日）

項 目	当 期		項目の概要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	92	0.942	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率
（投信会社）	(45)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(45)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.022)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.034	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(2)	(0.018)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	(0)	(0.001)	
（M L P）	(1)	(0.015)	
(c) 有価証券取引税	0	0.001	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数
（株 式）	(0)	(0.001)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（投資証券）	(0)	(0.000)	
（M L P）	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	7	0.072	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.004)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(2)	(0.019)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷等費用）	(1)	(0.005)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
（その他1）	(4)	(0.043)	M L P 投資に係る費用のうち、納税見込額の積立てによる未払費用（△の場合は、未払費用の組戻し）
合 計	102	1.049	
期中の平均基準価額は、9,768円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

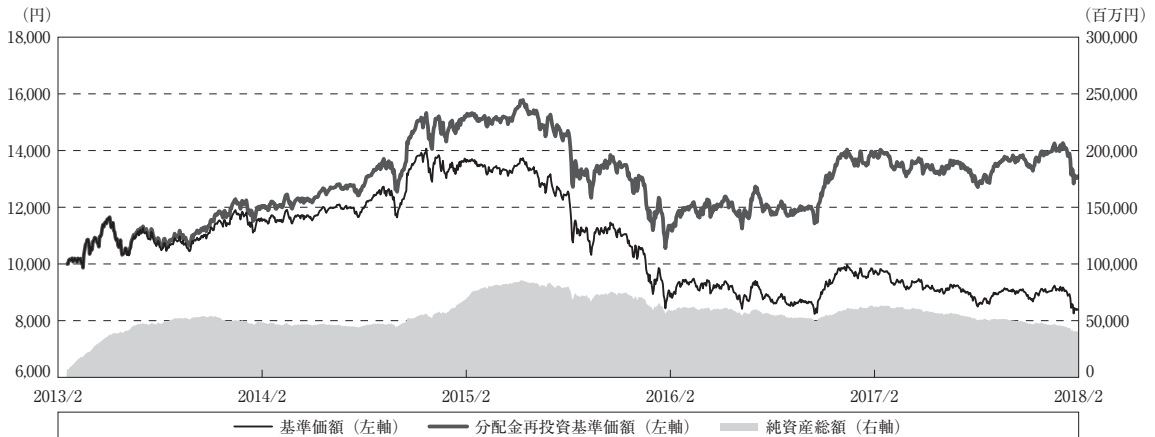
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2013年2月20日～2018年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2013年3月8日です。

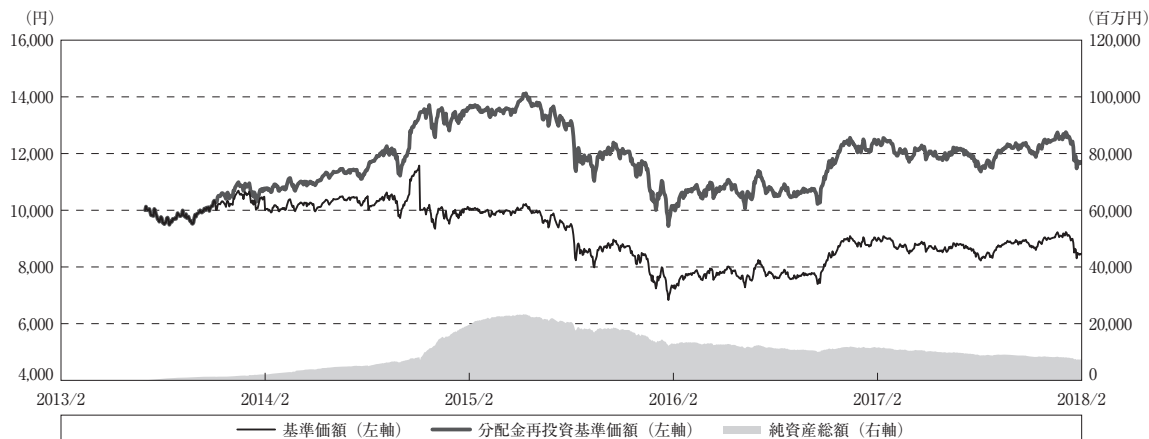
	2013年3月8日 設定日	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,514	13,594	8,841	9,640	8,376
期間分配金合計(税込み) (円)	-	450	910	1,440	1,090	820
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	19.9	26.8	△ 26.3	22.8	△ 4.8
純資産総額 (百万円)	7,244	48,306	69,068	58,509	61,685	40,373

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算当日との比較です。
ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2014年2月20日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

最近5年間の基準価額等の推移

(2013年2月20日～2018年2月20日)



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2013年7月19日です。

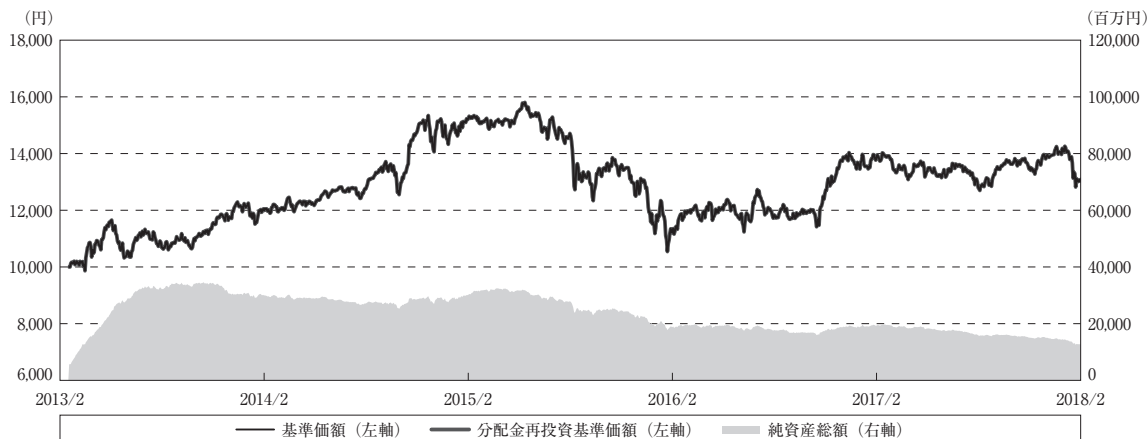
	2013年7月19日 設定日	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	10,002	10,008	7,261	8,916	8,479
期間分配金合計(税込み) (円)	-	710	2,520	160	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	7.2	26.9	△ 26.3	22.8	△ 4.9
純資産総額 (百万円)	85	2,055	19,506	12,849	11,507	7,345

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2014年2月20日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2013年2月20日～2018年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2013年3月8日です。

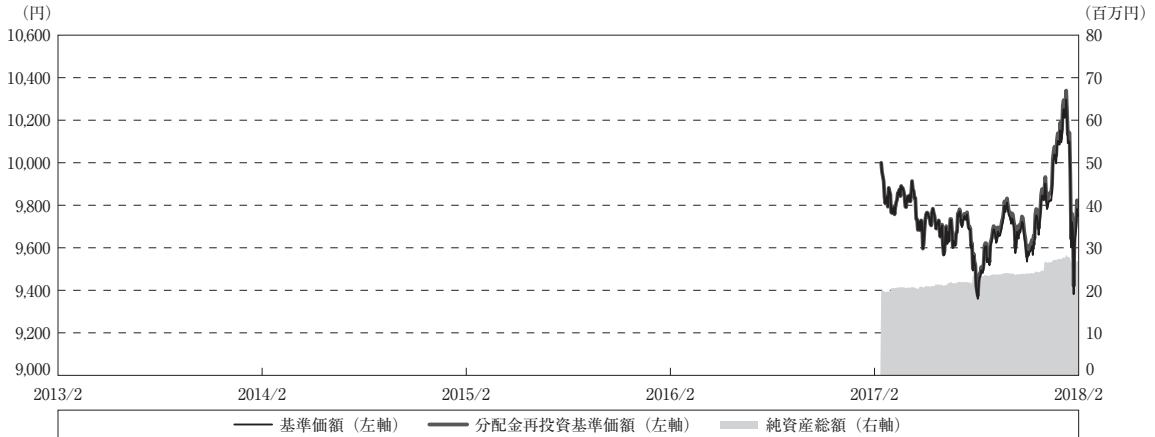
	2013年3月8日 設定日	2014年2月20日 決算日	2015年2月20日 決算日	2016年2月22日 決算日	2017年2月20日 決算日	2018年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	11,992	15,225	11,207	13,767	13,088
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	19.9	27.0	△ 26.4	22.8	△ 4.9
純資産総額 (百万円)	5,684	29,903	30,166	18,772	19,269	12,755

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 騰落率は1年前の決算応当日との比較です。ただし、設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、2014年2月20日の騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2013年2月20日～2018年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2017年3月6日です。

	2017年3月6日 設定日	2018年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,749
期間分配金合計(税込み) (円)	-	45
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△ 2.1
純資産総額 (百万円)	20	26

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

最近5年間の基準価額等の推移

（2013年2月20日～2018年2月20日）



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 当ファンドの設定日は2017年3月6日です。

	2017年3月6日 設定日	2018年2月20日 決算日
基準価額 (円)	10,000	9,799
期間分配金合計(税込み) (円)	-	0
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	-	△ 2.0
純資産総額 (百万円)	20	38

- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 純資産総額の単位未満は切捨てて表示しております。
- (注) 設定日の基準価額は設定当初の金額、純資産総額は設定当初の元本額を表示しており、騰落率は設定当初との比較です。
- (注) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較していません。

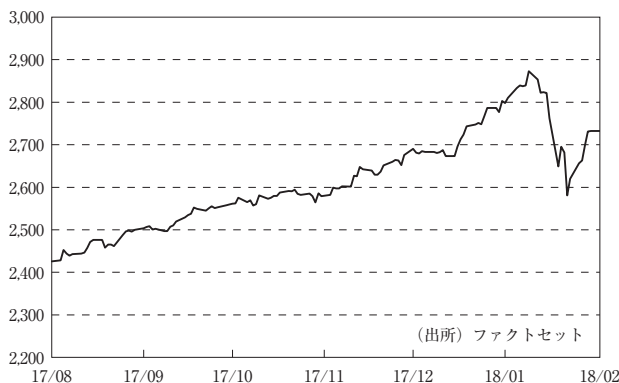
< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

投資環境

(2017年8月22日～2018年2月20日)

当作成期の米国株式相場は、上昇しました。期の前半は、米国景気の緩やかな回復が続いたことや、米国議会での予算決議案の可決を受けて米税制改革の審議が進むとの観測が強まったことなどから、株価は上昇しました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）の次期議長にパウエル理事が正式に指名され、FRBによる利上げが緩やかなペースで進むとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。さらに、米税制改革法案が成立し、米国景気の刺激効果が意識されたことなどから、株価の上昇が続きました。期の後半は、米企業業績拡大への期待が膨らんだことや、米国景気の先行きに対する楽観的な見方が広がったことなどから、株価は上値を伸ばす展開となりました。しかしその後は、高値への警戒感が浮上したことや、米国債利回りの急な上昇が嫌気されたことなどから、株価は反落しました。

米国S&P 500指数の推移



当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、前作成期末比ほぼ変わらずとなりました。期の前半は、原油価格や株式市場全体が堅調となる中、MLP市場は上昇しました。期の半ばは、一部のMLPが予想外の減配を発表したことを受けて投資家心理が悪化したことなどから、MLP市場は下落しました。しかしその後は、米税制改革の進展期待等を背景に株式相場が上昇する中、投資家心理が改善したことなどから、MLP市場は反発しました。期の後半は、原油価格が堅調となったことや、株式市場で主要な株価指数が高値を更新したことなどが好感され、MLP市場は上昇しました。しかしその後は、米国債利回りの上昇を受けて株式相場が大きく下落したことが嫌気され、MLP市場は軟調となりました。

アレリアンMLP指数の推移



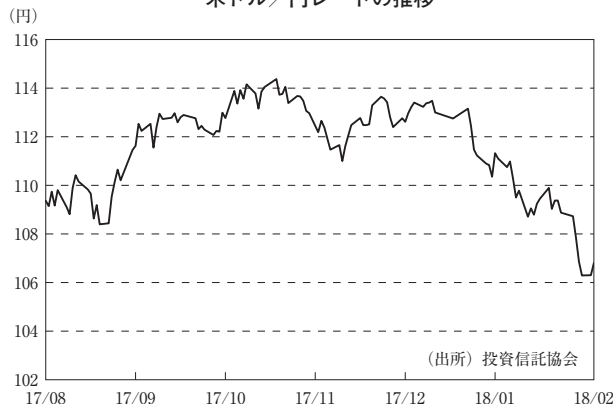
当作成期のリート市場は、下落しました。期の前半から半ばにかけては、概ね底堅い展開となりました。米国債利回りの上昇を受けて、リート市場は軟調となる場面が見られたものの、FRBによる利上げが緩やかなペースで進むとの見方がリート市場を下支えしました。株式市場全体が堅調となったことも、リート市場を下支えしました。期の後半は、米税政改革による景気刺激効果の見方を背景に米国債利回りが上昇したことなどから、リート市場は下落しました。さらに、当作成期末にかけては、米国債利回りの上昇が加速する中、リート市場は軟調となりました。

MSCI US REIT指数の推移



当作成期の米ドル・円相場は、米ドル安・円高となりました。期の前半は、北朝鮮を巡る地政学リスクの高まりを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、米ドル売り・円買いが一時優勢となりました。しかしその後は、米国債利回りが上昇し、日米金利差の拡大が意識されたことなどから、米ドル買い・円売りが強まりました。期の半ばは、米税制改革案の審議が進む見通しとなり、大型減税が実現すれば米国景気が刺激されるとの見方が広がったことなどから、米ドルは対円で上昇しました。しかしその後は、FRBの次期議長に金融政策の正常化を急がないとみられているパウエル理事が指名され、FRBによる利上げが緩やかなペースで進むとの見方が改めて広がったことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。期の後半は、日銀が量的緩和の縮小に向かうとの思惑が浮上したことや、米財務長官が米ドル安を歓迎する発言を行ったことなどから、米ドル売り・円買いが優勢となりました。さらに、当作成期末にかけては、米株式相場が急落する中、リスク回避に伴う米ドル売り・円買いが進む展開となりました。

米ドル／円レートの推移



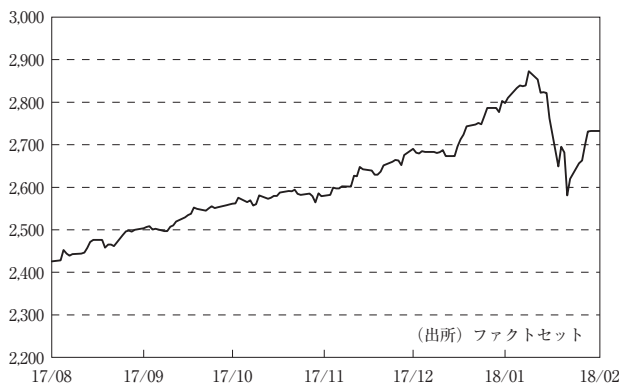
< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

投資環境

（2017年8月22日～2018年2月20日）

当作成期の米国株式相場は、上昇しました。期の前半は、米国景気の緩やかな回復が続いたことや、米国議会での予算決議案の可決を受けて米税制改革の審議が進むとの観測が強まったことなどから、株価は上昇しました。期の半ばは、米連邦準備制度理事会（FRB）の次期議長にパウエル理事が正式に指名され、FRBによる利上げが緩やかなペースで進むとの見方が広がったことなどから、株価は上昇しました。さらに、米税制改革法案が成立し、米国景気の刺激効果が意識されたことなどから、株価の上昇が続きました。期の後半は、米企業業績拡大への期待が膨らんだことや、米国景気の先行きに対する楽観的な見方が広がったことなどから、株価は上値を伸ばす展開となりました。しかしその後は、高値への警戒感が浮上したことや、米国債利回りの急な上昇が嫌気されたことなどから、株価は反落しました。

米国S&P 500指数の推移

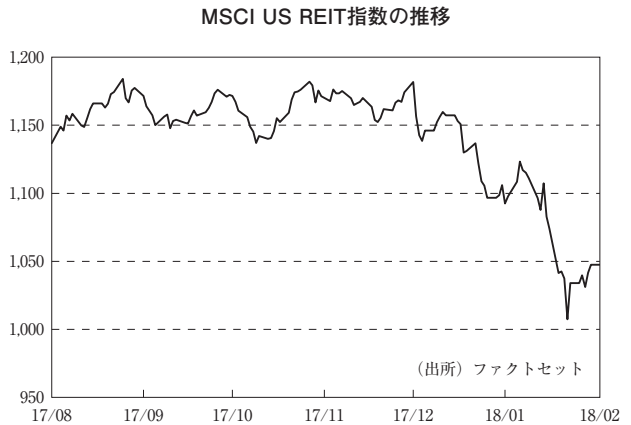


当作成期のMLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）市場は、前作成期末比ほぼ変わらずとなりました。期の前半は、原油価格や株式市場全体が堅調となる中、MLP市場は上昇しました。期の半ばは、一部のMLPが予想外の減配を発表したことを受けて投資家心理が悪化したことなどから、MLP市場は下落しました。しかしその後は、米税制改革の進展期待等を背景に株式相場が上昇する中、投資家心理が改善したことなどから、MLP市場は反発しました。期の後半は、原油価格が堅調となったことや、株式市場で主要な株価指数が高値を更新したことなどが好感され、MLP市場は上昇しました。しかしその後は、米国債利回りの上昇を受けて株式相場が大きく下落したことが嫌気され、MLP市場は軟調となりました。

アレリアンMLP指数の推移



当作成期のリート市場は、下落しました。期の前半から半ばにかけては、概ね底堅い展開となりました。米国債利回りの上昇を受けて、リート市場は軟調となる場面が見られたものの、FRBによる利上げが緩やかなペースで進むとの見方がリート市場を下支えしました。株式市場全体が堅調となったことも、リート市場を下支えしました。期の後半は、米税政改革による景気刺激効果の見方を背景に米国債利回りが上昇したことなどから、リート市場は下落しました。さらに、当作成期末にかけては、米国債利回りの上昇が加速する中、リート市場は軟調となりました。



< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

当ファンドのポートフォリオ

（2017年8月22日～2018年2月20日）

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

当ファンドのポートフォリオ

（2017年8月22日～2018年2月20日）

当ファンドは、主に「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLPおよび不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指して運用に努めてまいりました。また、当ファンドの実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を目指します。当作成期の運用においては、高水準の配当利回りが期待できる銘柄への投資を行いました。また、投資にあたっては、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行いました。

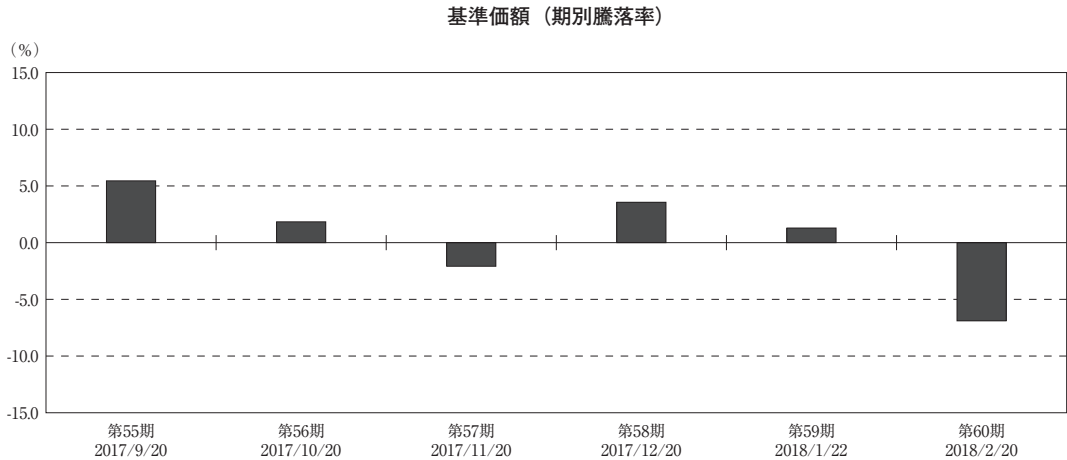
< L M・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年8月22日～2018年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

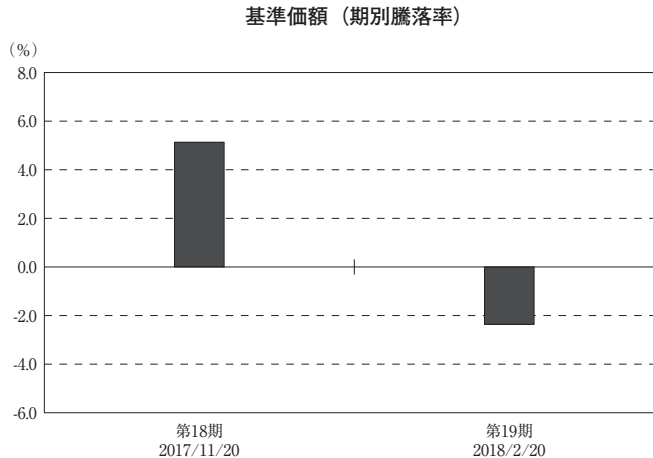
< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年8月22日～2018年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

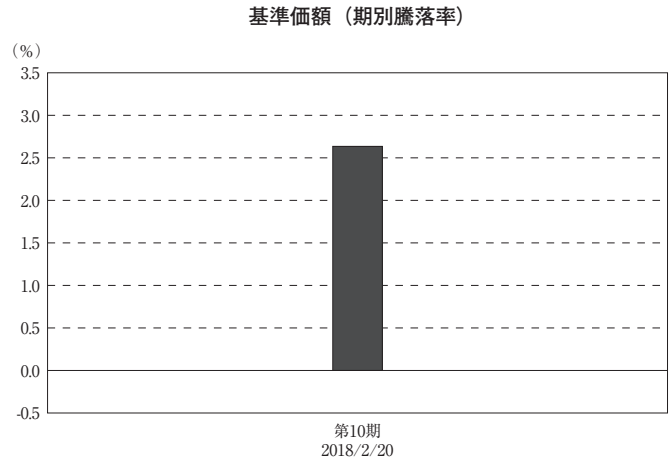
< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年8月22日～2018年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

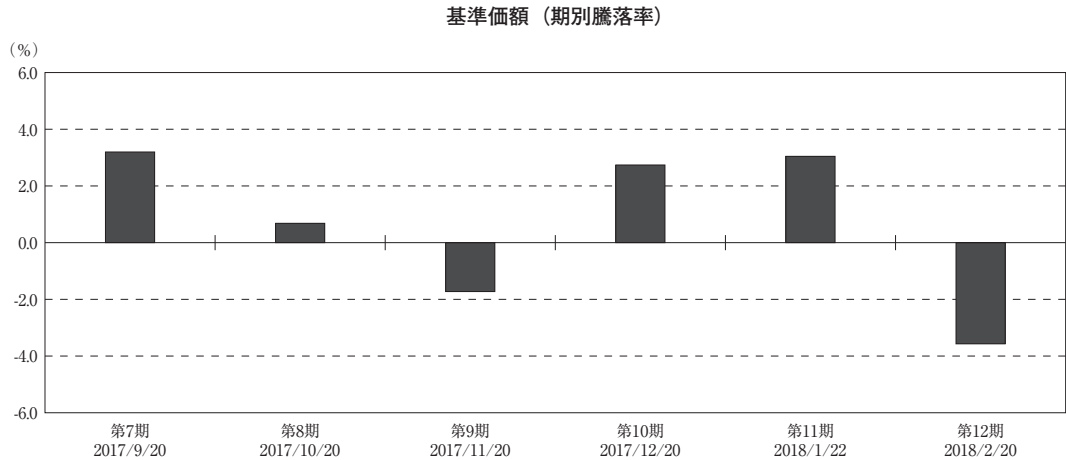
< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年8月22日～2018年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

以下のグラフは、作成期間の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

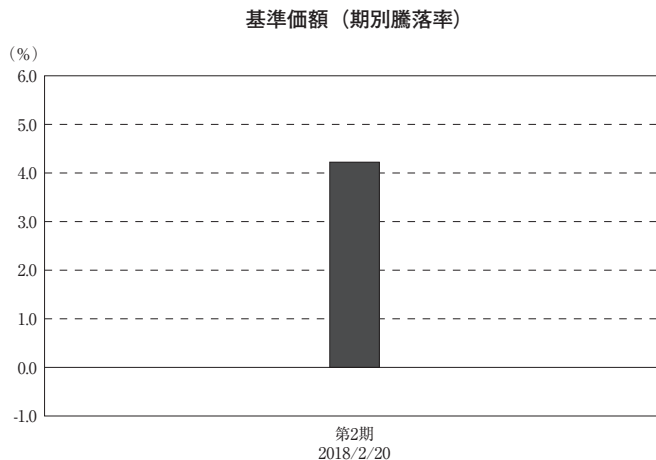
< L・M・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

当ファンドのベンチマークとの差異

（2017年8月22日～2018年2月20日）

市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

右記のグラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

分配金

（2017年8月22日～2018年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第55期	第56期	第57期	第58期	第59期	第60期
	2017年8月22日～ 2017年9月20日	2017年9月21日～ 2017年10月20日	2017年10月21日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月20日	2017年12月21日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	70 0.778%	70 0.770%	70 0.793%	70 0.771%	70 0.768%	50 0.593%
当期の収益	20	9	35	19	10	32
当期の収益以外	49	60	34	50	59	17
翌期繰越分配対象額	1,717	1,657	1,623	1,572	1,513	1,495

LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第18期	第19期
	2017年8月22日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2018年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	－ －%	－ －%
当期の収益	－	－
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	683	715

LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第10期
	2017年8月22日～ 2018年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	－ －%
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	4,945

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

分配金

（2017年8月22日～2018年2月20日）

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第7期	第8期	第9期	第10期	第11期	第12期
	2017年8月22日～ 2017年9月20日	2017年9月21日～ 2017年10月20日	2017年10月21日～ 2017年11月20日	2017年11月21日～ 2017年12月20日	2017年12月21日～ 2018年1月22日	2018年1月23日～ 2018年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	5 0.052%	5 0.051%	5 0.052%	5 0.051%	5 0.049%	5 0.051%
当期の収益	5	5	5	5	5	5
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	117	121	155	172	213	244

LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第2期
	2017年8月22日～ 2018年2月20日
当期分配金 (対基準価額比率)	- -%
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	224

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >

今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に着目してポートフォリオの構築を行う方針です。

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

今後の運用方針

当ファンドは米国の株式、MLP、リートへの投資を目的としたファンドです。ポートフォリオにおいては、配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、各銘柄の配当の継続性、配当の成長性、財務の健全性、株価の水準等に注目してポートフォリオの構築を行う方針です。

お知らせ

該当事項はございません。

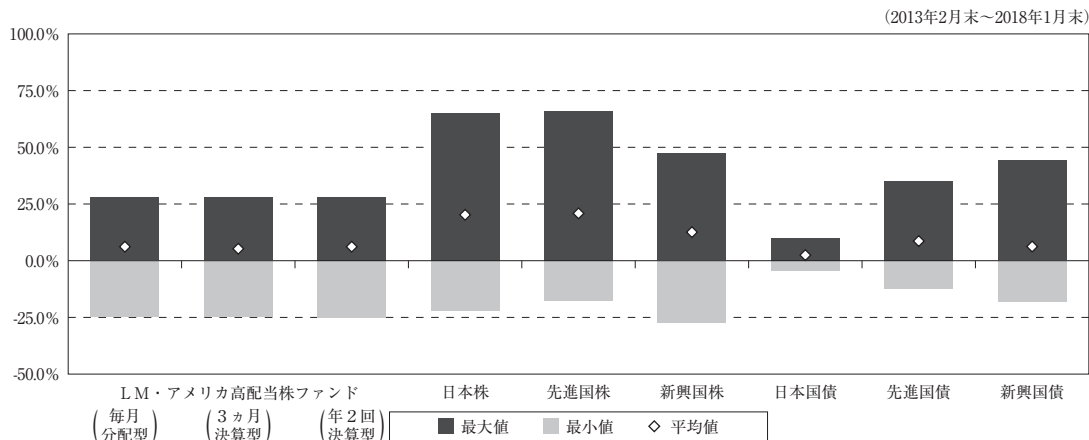
当ファンドの概要

商 品 分 類	追加型投信／海外／資産複合	
信 託 期 間	当 フ ァ ン ド (毎 月 分 配 型) (年 2 回 決 算 型)	2013年3月8日～2023年2月20日まで
	当 フ ァ ン ド (3 ヲ 月 決 算 型)	2013年7月19日～2023年2月20日まで
	当 フ ァ ン ド (為替ヘッジあり)(毎月分配型) (為替ヘッジあり)(年2回決算型)	2017年3月6日～2023年2月20日まで
運 用 方 針	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の長期的成長を目指します。	
主 要 投 資 対 象	当 フ ァ ン ド	「LM・アメリカ高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	主に米国の金融商品取引所に上場している株式（優先株式を含みます）、MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）および不動産投資信託を含む投資信託証券を主要投資対象とします。
運 用 方 法	当 フ ァ ン ド	株式への実質投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。
	LM・アメリカ高配当株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 MLP（マスター・リミテッド・パートナーシップ）への投資割合は、信託財産の純資産総額の50%以内とします。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分 配 方 針	(毎 月 分 配 型) (為替ヘッジあり)(毎月分配型)	原則として毎月20日。
	(3 ヲ 月 決 算 型)	原則として毎年2月、5月、8月および11月の各20日。
	(年 2 回 決 算 型) (為替ヘッジあり)(年2回決算型)	原則として毎年2月20日および8月20日。
	上記各ファンドの決算日（休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。ただし、(為替ヘッジあり)(毎月分配型)の初回分配日は第4期決算日（2017年6月20日）とします。	

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）／（3ヵ月決算型）／（年2回決算型） >



	LM・アメリカ高配当株ファンド (毎月分配型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (3ヵ月決算型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (年2回決算型)	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	27.9	28.0	28.0	65.0	65.7	47.4	10.1	34.9	44.1
最小値	△24.9	△24.9	△25.0	△22.0	△17.5	△27.4	△4.3	△12.3	△18.1
平均値	6.2	5.3	6.2	20.2	20.9	12.6	2.5	8.7	6.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2013年2月から2018年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型）およびLM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型）は2014年3月以降、LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型）は2014年7月以降の年間騰落率を用いています。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注) 当ファンドは分配金再投資基準価額の騰落率です。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：FTSE 日本国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

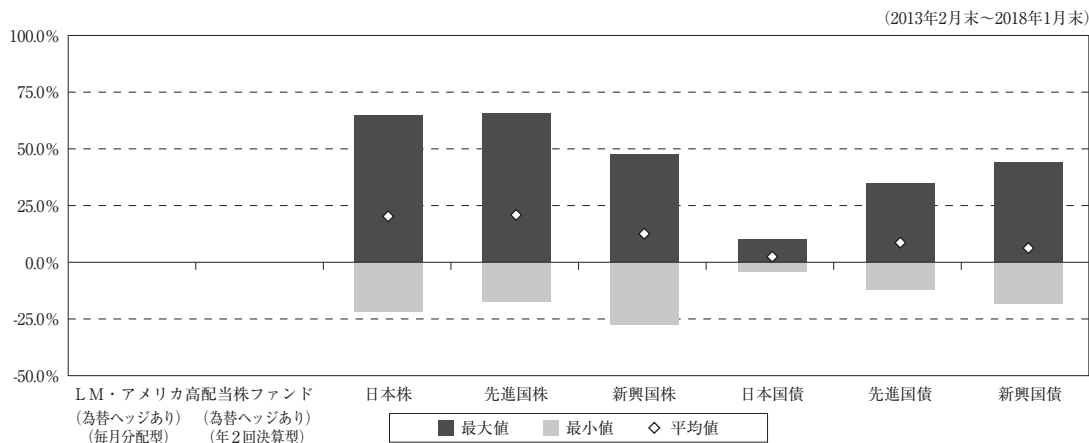
(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、FTSE 日本国債インデックス、FTSE 世界国債インデックス、FTSE 新興国市場国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

（参考情報）

○当ファンドと代表的な資産クラスとの騰落率の比較

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）／（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >



(単位：%)

	LM・アメリカ高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (毎月分配型)	LM・アメリカ高配当株ファンド (為替ヘッジあり) (年2回決算型)	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	-	-	65.0	65.7	47.4	10.1	34.9	44.1
最小値	-	-	△ 22.0	△ 17.5	△ 27.4	△ 4.3	△ 12.3	△ 18.1
平均値	-	-	20.2	20.9	12.6	2.5	8.7	6.3

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 2013年2月から2018年1月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の最大値・最小値・平均値を表示したものです。なお、LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型）およびLM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型）につきましては、運用期間が1年未満であるため掲載していません。

(注) 上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

*各資産クラスの騰落率を計算するために使用した指数

日本株：東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

先進国株：MSCI コクサイ・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

新興国株：MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み、ヘッジなし・円ベース）

日本国債：FTSE 日本国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

先進国債：FTSE 世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

新興国債：FTSE 新興国市場国債インデックス（ヘッジなし・円ベース）

(注) 海外の指数は、各資産クラスに為替ヘッジなしによる投資を行うことを想定して、円ベースの指数を採用しております。

(注) 上記各指数に関する著作権、知的財産権その他の一切の権利はその指数を算出、公表しているそれぞれの主体に帰属します（TOPIX：株式会社東京証券取引所、MSCI コクサイ・インデックスおよびMSCI エマージング・マーケット・インデックス：MSCI Inc.、FTSE 日本国債インデックス、FTSE 世界国債インデックス、FTSE 新興国市場国債インデックス：FTSE Fixed Income LLC）。また、それぞれの主体は当ファンドの運用に関して一切の責任を負うものではありません。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（毎月分配型） >

組入資産の内容

（2018年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第60期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	100.8%
組入銘柄数	1銘柄

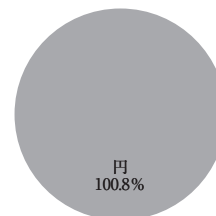
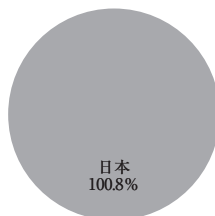
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第55期末	第56期末	第57期末	第58期末	第59期末	第60期末
	2017年9月20日	2017年10月20日	2017年11月20日	2017年12月20日	2018年1月22日	2018年2月20日
純資産総額	51,323,993,778円	49,915,661,120円	47,224,182,421円	46,713,872,051円	45,006,782,716円	40,373,493,394円
受益権総口数	57,499,409,503口	55,340,230,002口	53,896,630,715口	51,878,589,041口	49,732,920,701口	48,203,388,345口
1万口当たり基準価額	8,926円	9,020円	8,762円	9,004円	9,050円	8,376円

* 当作成期間（第55期～第60期）中における追加設定元本額は2,863,141,579円、同解約元本額は13,727,198,800円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（3ヵ月決算型） >

組入資産の内容

（2018年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第19期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	100.5%
組入銘柄数	1銘柄

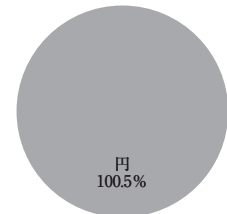
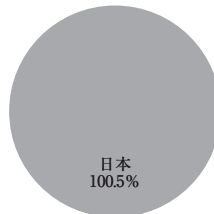
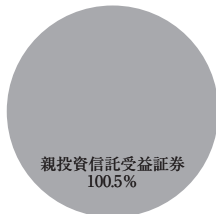
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第18期末	第19期末
	2017年11月20日	2018年2月20日
純資産総額	8,322,162,356円	7,345,333,649円
受益権総口数	9,582,948,756口	8,663,232,101口
1万口当たり基準価額	8,684円	8,479円

* 当作成期間（第18期～第19期）中における追加設定元本額は32,475,975円、同解約元本額は2,030,197,275円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（年2回決算型） >

組入資産の内容

（2018年2月20日現在）

○組入上位ファンド

銘柄名	第10期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	101.1%
組入銘柄数	1銘柄

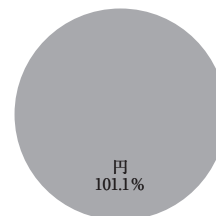
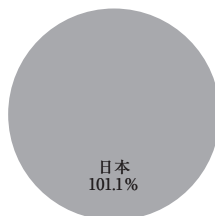
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

○資産別配分

○国別配分

○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第10期末
	2018年2月20日
純資産総額	12,755,322,660円
受益権総口数	9,745,693,988口
1万口当たり基準価額	13,088円

* 期中における追加設定元本額は290,836,128円、同解約元本額は2,911,273,806円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（毎月分配型） >

組入資産の内容

（2018年2月20日現在）

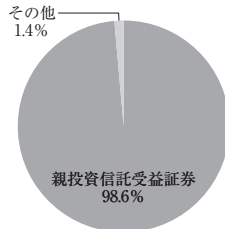
○組入上位ファンド

銘柄名	第12期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	98.6%
組入銘柄数	1銘柄

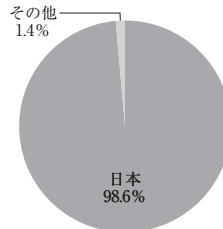
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

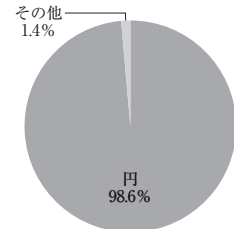
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

項目	第7期末	第8期末	第9期末	第10期末	第11期末	第12期末
	2017年9月20日	2017年10月20日	2017年11月20日	2017年12月20日	2018年1月22日	2018年2月20日
純資産総額	23,752,741円	23,946,460円	23,922,228円	26,574,266円	27,384,421円	26,840,154円
受益権総口数	24,548,101口	24,594,129口	25,012,697口	27,059,503口	27,073,253口	27,532,139口
1万口当たり基準価額	9,676円	9,737円	9,564円	9,821円	10,115円	9,749円

* 当作成期間（第7期～第12期）中における追加設定元本額は3,022,998円、同解約元本額は28,021円です。

当ファンドのデータ

< LM・アメリカ高配当株ファンド（為替ヘッジあり）（年2回決算型） >

組入資産の内容

（2018年2月20日現在）

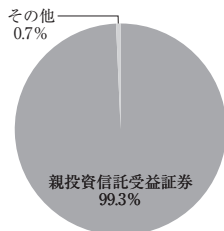
○組入上位ファンド

銘柄名	第2期末
LM・アメリカ高配当株マザーファンド	99.3%
組入銘柄数	1銘柄

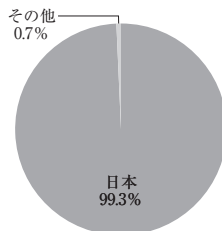
（注）組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注）組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

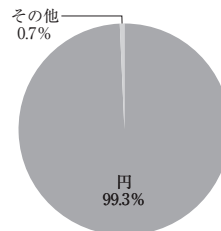
○資産別配分



○国別配分



○通貨別配分



（注）比率は組入資産（現金等を除く）の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

（注）国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

（注）通貨別配分は組入資産（現金等を除く）を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

純資産等

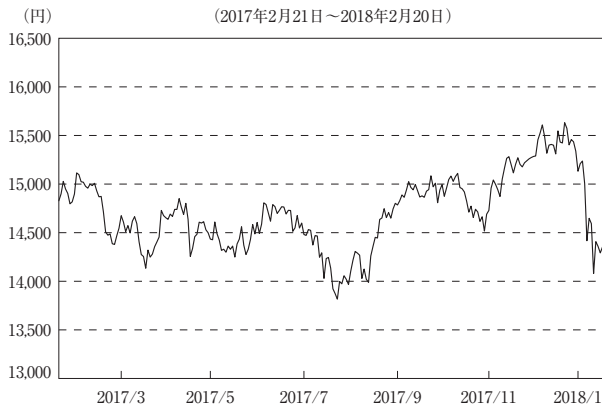
項目	第2期末
	2018年2月20日
純資産総額	38,964,457円
受益権総口数	39,762,111口
1万円当たり基準価額	9,799円

* 期中における追加設定元本額は4,015,728円、同解約元本額は118,491円です。

組入上位ファンドの概要

L M・アメリカ高配当株マザーファンド

【基準価額の推移】



【1万口当たりの費用明細】

(2017年2月21日～2018年2月20日)

項目	当期	
	金額	比率
	円	%
(a) 売買委託手数料	7	0.050
(株式)	(4)	(0.025)
(投資証券)	(0)	(0.005)
(MLP)	(3)	(0.020)
(b) 有価証券取引税	0	0.001
(株式)	(0)	(0.001)
(投資証券)	(0)	(0.000)
(MLP)	(0)	(0.000)
(c) その他費用	15	0.103
(保管費)	(1)	(0.009)
(その他)	(14)	(0.093)
(その他)	(0)	(0.002)
合計	22	0.154

期中の平均基準価額は、14,714円です。

(注) 上記項目の概要等詳細につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

【組入上位10銘柄】

(2018年2月20日現在)

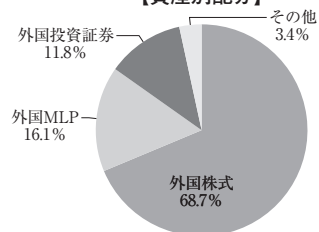
銘柄名	業種/種別等	通貨	国(地域)	比率
				%
1 MICROSOFT CORP	情報技術	米ドル	アメリカ	5.5
2 LOCKHEED MARTIN CORP	資本財・サービス	米ドル	アメリカ	3.8
3 WILLIAMS COS INC	エネルギー	米ドル	アメリカ	3.1
4 DOWDUPONT INC	素材	米ドル	アメリカ	3.0
5 ENERGY TRANSFER PARTNERS LP	MLP	米ドル	アメリカ	2.7
6 VERIZON COMMUNICATIONS INC	電気通信サービス	米ドル	アメリカ	2.5
7 ONEOK INC	エネルギー	米ドル	アメリカ	2.4
8 AT&T INC	電気通信サービス	米ドル	アメリカ	2.3
9 GENESIS ENERGY L.P.	MLP	米ドル	アメリカ	2.3
10 APPLE INC	情報技術	米ドル	アメリカ	2.3
組入銘柄数				70銘柄

(注) 比率は、純資産総額に対する割合です。

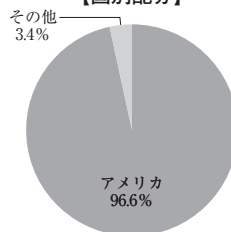
(注) 組入銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書(全体版)に記載しております。

(注) 国(地域)につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

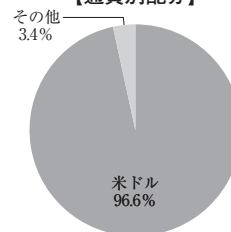
【資産別配分】



【国別配分】



【通貨別配分】



(注) 比率は組入資産(現金等を除く)の当ファンドの純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分につきましては発行国もしくは投資国を表示しております。

(注) 通貨別配分は組入資産(現金等を除く)を通貨で区分したものであり、通貨変動に伴うファンドの価格変動リスクと異なることがあります。

※当マザーファンドの計算期間における運用経過の説明は運用報告書(全体版)をご参照ください。